

新しい年度も3週間以上が経ち、全てがなじんできた感じがします！ もうエンジン全開です！

5月は水泳、校外学習、運動会の取組、フリー参観・体験入学…が始まります！



子どもたちは、お魚にだってなれるのです！

■ ■ ■ 今年度の水泳教室が始まりました！ 目標目指して頑張ってます！ ■ ■ ■

5月6日（金）5校時の全校道徳では水泳教室のきまりや約束を学び、ひとりひとりが今年の水泳の目標を立てました。そして、6校時はプール開きです。1年生が加わり、新しいグループ分けを行い、前期5回の第1回目の水泳教室が始まりました。プールに響く子どもたちの歓声が、高い空まで届きました。

■ ■ 来週木曜日（9日）は、第1回校外学習です！ ■ ■ 年2回実施する第1回目は、パン・ケーキ工場とカラカス植物園パート2です。本物と接することで、大きな学びと意欲が生まれることを期待します。

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために…（その106）

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 1

このコラムは創立40周年の年に向けて、2014年4月からスタートし、創立40周年の年の2016年3月末迄で105回続きました。読んでくださった方々から、「カラカス日本人学校の知らなかった歴史のことが出来ました。」「懐かしい写真に出会って嬉しかったです。」「こんなにも大勢の人に支えられて学校が40年も続いたなんて凄いいことだと思います。」「いろいろな声、メールをいただきました。その反響を心の支えにして、学校中にある資料を一から調べ、長く勤務している職員から話を聞き、膨大な数の古い写真を整理し…105回まで書き続けることができました。創立40周年の年が終わったので、これで終わりにしようかとも考えましたが、次の創立50周年のための「はじめの一歩」になればよいと考え、創立41周年の今年度も引き続きこのコラムを続けることにしました。もう一度、学校に残された資料や写真を発掘し、このコラムを読んでくださっている国内外の同窓の皆様の方に一筋の光を、ささやかな風を、一輪の花を、与えることができたらいいなと思っています。よって、このコラムの副題は「カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！」としました。新たな宝物をさらに発掘し、今ある宝物はさらに磨いていきます。



2016年度最初の話は、入学式です。本校は、4月に2年ぶりの入学式を挙行了しました。小学部に1名の可愛い入学生が入りました。40年の長い歴史を振り返ってみますと、創立から最初の10年間は、小学部中学部合わせて20名以上の入学生がありました。最高記録は1980年度の小学部24名、中学部10名、合計34名です。体育館が入学生、在校生、保護者、教職員、来賓の方々が満員御礼状態だったようです。入学生の多少に関わらず、学校に新入生が入ってくると、学校全体がぱっと明るくなります。それは雰囲気だけではなく、上級生、教職員、保護者、みんなの心が明るくなります。平成28年度は2年ぶりに入学式があつて本当によかったと心から思います。（写真：1978年度小学部の新入生です。小学部だけで18名でした）